

直接閲覧の申込みについて

平成 23 年4月1日
治験審査委員会

独立行政法人労働者健康安全機構中国労災病院における電子カルテの直接閲覧の流れについて説明します。

【原則】

当院では、2011 年3月 1 日以降、電子カルテが正式な診療録となりました。

- 一部の文書はスキャンをして電子カルテに保管していますが、電子カルテに保管されている保管画像を原本とすることを想定しています。
- 電子カルテ移行後の診療録に対する直接閲覧は、電子カルテを用いて実施していただきます。電子カルテに保管された診療記録のプリントアウトを用いた直接閲覧の対応はいたしておりません。また、事前の取り決め※による印刷物以外のご提供もできかねますので、ご了承ください。

※「事前の取り決め」とは、実施計画書等で規定されている症例報告書の一部としての検査データの出力などをさします。

1. モニタリング担当者は、治験事務局担当者と直接閲覧の日程・場所を調整してください。
2. 直接閲覧に先立ち、「直接閲覧実施連絡票(参考書式2)」に必要事項を入力
のうえ、電子メールの添付ファイルにて、治験事務局担当者宛てにご送信※ください。
なお、電子カルテ移行前の紙媒体の診療録等の閲覧を希望される場合は、その旨を「備考」欄にご記載ください。
※電子カルテの設定等の準備が必要なため、1週間以前にご連絡願います。
3. 直接閲覧の当日までに、②でご提出いただいた内容が変更した場合は、速やかに治験事務局担当者に連絡して、対応をご確認ください。

4. 電子カルテを閲覧する際は、該当する課題に対して既に発行されている電子カルテ ID を用いて、ログインし閲覧してください。電子カルテ ID は、申請者本人に管理していただいています。当日のお問い合わせには対応しかねますので電子カルテ ID の忘失にご注意ください。